

平成30年度公益社団法人金沢能楽会事業報告

定款第4条に基づく公益社団法人金沢能楽会の平成30年度の事業を次の通り実施した。

第1号の人材育成事業

3月、6月、9月および12月、能楽師の技能向上を図る蛍光会（能、狂言の稽古会）を開催した。当年度は9月に賛助会員、愛好会員を招待、平素の支援感謝デーとして開催した。また、定例能等の演能記録ビデオを人材育成の教材として活用した。

第2号の能楽講座、能楽体験教室等の開催

能楽後継者、能楽愛好者を育てるため、石川県立能楽堂の能楽講座、能楽体験講座、謡曲教室、子ども仕舞教室、金沢市の加賀宝生子ども塾等に協賛、開催した。

第3号の能楽普及活動事業

公益社団法人金沢能楽会のホームページを充実し、ポスター・チラシの配布・掲示、カレンダー、ポストカードの作成など、広報の強化に努め、能楽の普及に資した。

第4号の定例能、別会能等演能会の開催

石川県立能楽堂において、8月を除く毎月1回（日曜日）、下記日程で定例能を開催した。また、4月1日に別会能を、12月16日に慈善能を開催した。更に、石川県の助成金を得て、県民移動能を、6月1日に小松市、9月20日に志賀町において開催した。

・定例能の開催日程

1月8日、2月4日、3月4日、5月6日、6月3日、
7月1日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日

第5号の加賀宝生に関する演能記録の作成、整理、保存

定例能等をビデオ録画、写真撮影し、記録保存した。

第6号の演能受託等

金沢市中学生観能教室、大野湊神社神事能、白山薪能、(株)元湯石屋薪能、加賀宝生の魅力能楽体験とろうそく能、を受託開催したほか、石川県観能の夕べに協賛、開催した。また、金沢職人大学謡曲教室講師派遣および発表会等を受託実施した。

第7号の能装束等能具の整備

能面(泥眼、泣増)、能装束(萌黄地舞絹、金地織箔)等を購入、能具の充実、整備を図った。